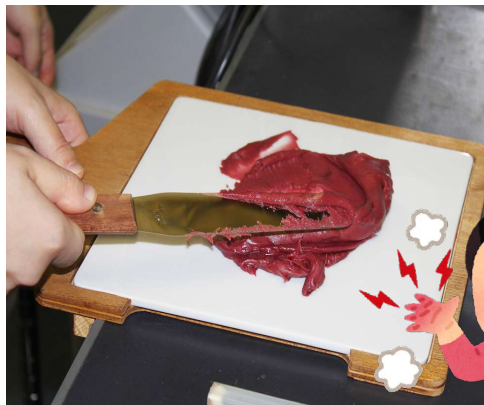


漢方薬原料「シコン（紫根）」とは？



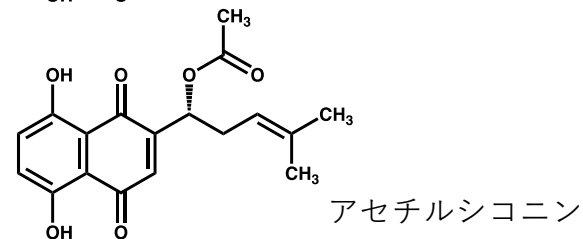
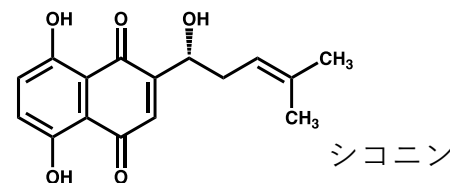
「シコン」は軟膏(なんこう)に配合され、火傷(やけど)・皮膚炎の治療に用いられます。



作品：「椿葉灰汁媒染紫根先染手織紬」
染色：紫根・椿葉灰（当別産シコン使用）
制作：氏田眞弓



「シコン」は日本古来の伝統的な「紫色(むらさき)の染料」にも用いられます。



シコンに含まれる「シコニン化合物」が皮膚の炎症を治します。抗がん作用も注目されています。シコニン化合物は紫色の染料です。



ムラサキ科植物の「ムラサキ」の根から「シコン」が作られます。



シコン

「シコン（紫根）」という薬の名前は「ムラサキの根からできる」という意味です。

現在、日本で使用されるシコンは外国からの輸入品で、国産のシコンはほとんどありません。

ムラサキの栽培もほとんど行われてません。

当別町でのシコン栽培研究

国産のシコンがほしい！

- ・ 良い品質
- ・ 誰が栽培したか分かる
- ・ 安定して供給



当別町産のシコンを作ろう！



当別町内の農家さんと協力して
「シコン（ムラサキ）栽培研究」を
始めました。（2013年～）

苗の作り方



栽培の技術

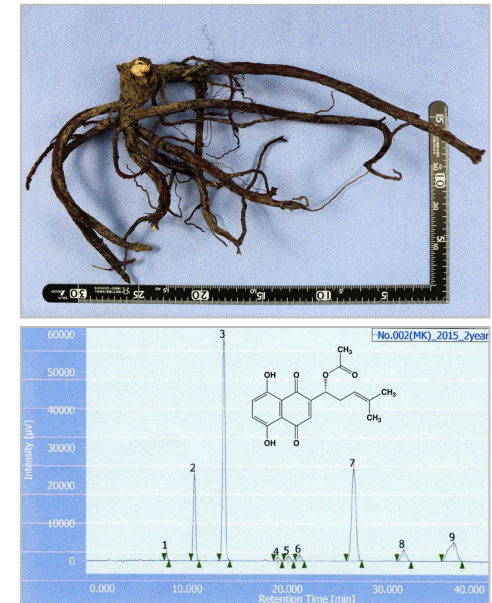


栽培：当別薬用植物栽培研究会

収穫・保存の技術



根の調査・分析



研究を始めて10年！
当別町産「シコン」ができるようになりました。

（出典） Kojima M. *Acta Hortic.* **2023** 1361 (2) 13-20

（協力） 当別薬用植物栽培研究会、JA北いしかり、当別町
NPOアースネットワーク、氏田眞弓氏